

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第2回総会議事要旨

1. 日時 平成30年5月25日(金) 13時30分～14時30分

2. 場所 防災科学技術研究所 つくば本所 研究交流棟1階 第1セミナー室

3. 出席者 林(会長)、甘利(副会長)、伊藤(清水副会長の代理)、佐波、長瀬、高橋(星川委員の代理)、内田(永井委員の代理)、中島、岡部(池田委員の代理)、遠藤

陪席者 平岡(セコム)、山本(電力中央研究所)、阿部、中島、前山(防災科学技術研究所)、石濱(筑波大学)

その他 古谷、衛、松原(筑波大学) (敬称略)

4 議事

第2回総会出席者名簿について(資料1)・・・確認された。

【審議】

(1) 前回議事要旨について(資料2)

林会長から資料2に基づき説明があり、承認された。

(2) レジリエンス研究教育推進コンソーシアムについて

・年間活動計画について(資料3)

遠藤委員から資料3に基づき説明があり年間活動計画について承認され、併せて、次の事案が確認された。

✓ 第4～7回の総会開催場所については参画機関から募りたいので事務局まで申し出てほしいこと

✓ 第5回総会についてはシンポジウムと同日開催も別日開催も視野に入れること

✓ シンポジウムは参画機関からの意見を踏まえながら筑波大学で準備を進めること

・総会の名称について

林会長から、年間6回総会を開催することから「総会」という名称はふさわしくないのではとの意見があり、意見交換の結果、佐波委員が提案した「運営委員会」という名称に変更することで承認された。なお、名称変更に伴う規約改正は、次回総会に諮ることになった。

・コンソーシアムウェブサイト開設について(資料4)

遠藤委員から、コンソーシアムウェブサイトを開設したい旨の提案があり、承認された。資料4のA・B案の選定については、筑波大学に一任することが併せて承認された。

なお、機関によっては、自機関の広報情報をコンソーシアムウェブサイトに掲載するか否かについて、持ち帰って検討することとなった。

次に、関連して次の事案について依頼があった。

- ✓ 参画機関のロゴをウェブサイトを使用することの許諾をいただきたいこと
- ✓ アイキャッチ画像と”News & Events”の画像を、筑波大学がダミーサイト上で示すサンプルを参考に、6月中旬～下旬までに提供いただきたいこと
- ✓ ”News & Events”への投稿については、関係者用ウェブサイトに取り込むフォームにより、筑波大学事務局に投稿を依頼すること

(3) その他

なし

【報告】

(1) 第1回幹事会（H30.4.10）について（資料5）

遠藤委員から資料5に基づき報告があった。

(2) レジリエンス研究教育推進コンソーシアムについて

- ・他大学・機関との連携について

遠藤委員から、現在海外の機関との連携を企画しており、今後進展があり次第総会に諮りたい旨の説明があった。

(3) リスク・レジリエンス工学学位プログラムについて

- ・ロードマップおよび教員人事について（資料6）

遠藤委員から、資料6に基づき、学位プログラムに係るロードマップについて説明があり、次に、筑波大学大学院の学位プログラム制への移行が平成32年度に延期される見込みとなった旨の説明があった。これに伴い、次の説明があった。

- ✓ 「教授（協働大学院）」等の称号付与は制度上平成32年度以降に付与したいこと
- ✓ 代わって、平成31年度については、所定の審査を経て既存の「客員教授」等の称号を付与したいこと
- ✓ ただし、平成31年度に客員の称号を付与した教員については、平成32年度には改めて審査することなく「教授（協働大学院）」等の称号に継続移行したいこと

続いて、追って、参画機関から本幹事会に「客員教授」等の推薦をいただきたいこと、また、授業のみ担当する場合においては、非常勤講師としての所定の審査を経て平成31年度から担当いただきたいこと、などの依頼があった。

(4) その他

甘利副会長から、7月19日(木)に第3回総会をセコムSCセンター(三鷹市)で開催するが、施設の入場セキュリティの関係から次のように対応願いたい旨の説明があった。

- ✓ 事前に氏名を登録する必要があることから、確実に出席される方をお知らせ願いたい。
- ✓ 当日は顔写真つきの身分証明書（運転免許証、職員証、パスポートなど）を携帯願いたい。

以 上